

蒜山 夏だ夏だ!! そうだ図書館にも行ってみよう!



蒜山図書館だより

ひるぜんさんざ ふもと しぜん きょうぞん としょかん
 <<蒜山三座の麓 自然と共存する図書館>> 令和2年第8号

8月

葉月
(はづき)



新型コロナウイルス感染に気を付けよう!

さわったら、手を洗って消毒だ!

- ① みんなで一緒に使うもの
- ② ドアノブ・レバー スイッチ・ボタン
- ③ 電車やバスのとってやすり、つかまり棒

いろいろな人がさわるところは、ウイルスがあるかもしれないよ!

いったい、地球に何が起きているのか!! 人間が楽で便利な生活をし過ぎたツケがこれなのでしょうか・・・

「50年に一度」といった災害が毎年起こり、どこで発生してもおかしくない・・・毎年の悲惨な光景がテレビで流れます。

それでも人間は、自然と共存し、冬の太陽の温かさに幸せを感じ、雪の白さに感動を覚え、自然の報いを受けても、立ち上がり、ただ、生きていく・・・2年前岡山県真備町を襲った洪水で、被災した方が「がんばらなくてもいい。ぼちぼちすすんでいく」と静かに語った姿に、山口県の山の中で行方不明になった幼児を見つけたことで有名になったスーパーボランティア尾畠さんが、「少しでも誰かの助けになるのなら」と熊本の洪水の後片づけをしていた姿に、人間の優しさ・強さを感じます。

日本人がんばろう!! 天災にも、コロナにも負けるな!!


図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 休館	4	5	6	7	8 語り
9	10 休館	11	12	13	14	15
16	17 休館	18 川上小	19 蒜山①	20 蒜山②	21 蒜山②	22 語り
23	24 休館	25	26	27	28	29
30	31 休館					



蒜山・語りの会

「おきなぐさ」の昔語り



第2・4土曜日 11:00~
 8月8日・22日(土)
 場所は
 図書館絵本コーナーです。

蒜山①: 平成の森ドーム・川上保健センター・旧川上村役場 蒜山②: 中和小学校・中和保健センター・八束小学校

蒜山図書館

開館時間 9:00~18:00 (休館は月曜日・年末年始)

〒717-0504 真庭市蒜山下福田305 (蒜山振興局内)

TEL 0867-66-7880 FAX: 0867-66-7881



本を読む前と本を読んだ後には手洗いをしよう!!

~ど~ん~んと花火!!~



今年は新型コロナウイルスの影響により、各地の有名な花火大会は中止の決定がされています。来年以降にはあの、身体全体に響く打ち上げの花火が大勢の人たちと一緒に見られたらいいですね。せめて、本や写真で、味わってみましょう……

諸説ありますが、花火は、ただ美しいだけのものではありません。日本人にとって火は、鎮魂の意味を持つとされています。お盆に迎え火や送り火をすることも、納得できます。炎は不浄なものを焼き尽くし、闇を照らすものなので、古来神聖なものとしてされています。「日」も「火」と同じく、「ひ」と読むように、

太陽に等しい存在でもあり、人々が文化的生活を送るために不可欠なものです。ですから、日本人は、死者を尊び、慰めるために、特別な炎を燃やしたのです。実際に、鎮魂を目的に始められた花火大会も少なくありません。たとえば、隅田川花火大会が始まったのは、儉約を旨とする享保の改革真っ只中。そんな折に贅沢な花火大会が始められたのは、大飢饉と疫病の流行で亡くなった

人の魂を鎮めるためだったとも言われています。また、福島県では、東日本大震災で犠牲になった人々を慰霊するため、震災の年から毎年8月16日に、四倉鎮魂・復興花火大会を開催しています。花火大会がお盆前後に開催されることが多いのは、日本人にとって特別な意味をもっているといえます。



~スマート農業関連の本~

真庭市ではロボット、AI、IoT等の先端技術を活用した「スマート農業」の社会実装を、加速化するための実証事業を「岡山県真庭市鹿田（おかやまけんまにわしかた）の寄江原（よりえばら）」で行っています。スマート農業についてのテーマ展示をします。



スマート農業……メリットもデメリットもありますが、昔ながらの田植えや、稲刈りの様子はだんだんに消えていくのでしょうか……



本を読む前と本を読んだ後には手洗いをしよう!!